



## 6年生が、地域の方へサプライズプレゼント！

6年生は、2学期の家庭科と総合的な学習の時間で、自分たちは、家族や地域の一員で、家族や多くの地域の方の支えがあって生活できていることに気付き、家族と地域にある松ヶ江市民センター・豊寿園・伊川食堂に、感謝の気持ちを伝えるために、家族や地域の人に役立つ物を、サプライズプレゼントしました。地域の方へのプレゼント作りでは、それぞれの施設で話を聞いたり、施設見学をしたりする中で、その施設をどんな方が利用して、その施設にはどんなものが必要かと、相手のことを考えて、生地の厚さや柄を選び、休み時間までも使ってウォールポケットやティッシュケースカバー、花瓶敷、クッションやコースターなど力を合わせて制作しました。3学期になって、それぞれの場所に子ども達が出向き、プレゼントを届けました。地域の方は、本当に喜んでくださり、それぞれの施設で使ってくださいています。施設の方から、使ってみた感想をいただきましたので、ご紹介します。「あったらいいな・・・と思っていたところだったので、とても嬉しいです。早速使わせてもらったら、センターにみえる皆さんから、『とってもすてきね。』と言われます。みんなの気持ちがこもっていて、あったかいです。ありがとうございます。」「テーブルの上にポンと置いていたティッシュを皆さんが作ってくれたケースに入れるとお部屋の雰囲気が、がらりと変わって明るくかわくなりました。」など、他にも多くの声が届けられています。私たちは、地域の方に支えられて生活していますが、子ども達も地域の一員として、感謝の気持ちを伝える学習ができました。これからもよろしく願いいたします。



松ヶ江市民センターの皆様へ



豊寿園の皆様へ



伊川食堂の皆様へ

## 第3回 学校運営協議会 ご報告



第3回 学校運営協議会が、松ヶ江南小学校で行われました。1回目は、松ヶ江中学校。2回目は本校で行いました。授業参観をした後、各校のスクールプランを提示して、学校運営方針についての説明や協議を繰り返し、1年間学校運営に取り組んできました。第3回目の学校運営協議会では、年間の総括をし、委員の皆様からご意見をいただきました。来年度の学校運営に活かしていきたいと考えています。

### 【いただいたご意見】

- 大きな元気のよい挨拶・学習態度の良さ・お互いを思いやる姿などは、豊かな人間性を育まれていると感じる。
- 学校に、学級に一人一人の活動の場を設定し、高いに認め合うことができるよう、先生方が日々取り組まれている成果を感じる。
- 児童数が少ないので、他校との交流を増やし、自分たちの学校の良さ、他校の良さを確認し、他校の良さを取り入れる学習を仕組まれたらどうだろうか。
- 読書習慣には課題がある。本を読む習慣はすべてに役立つと思うので、一番集中できる朝自習の10分間だけでも毎日読書すると成果が出てくると思う。